科目名		観光英語	科目分類	■専門科目群 □総合科目群	
				国際学科 ■必修 □選択	
				学科 □必修 □選択	
英文表記		Tourism English	開講年次	■1年 □2年 □3年 □4年	
> 10 4845		7. 2. 2. 2.2.7	開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中	
ふりがな		みうら かおる 	実務家教員担当科目	修得単位 2単位   2単位   □対面のみ □遠隔のみ   □   □対面のみ □   □   □   □   □   □   □   □   □   □	
担当者名		三浦薫	実施方法	■対面・遠隔併用	
授業のテーマ		観光における様々な場面で基本的な英語を理解できること、表現できることは、現代社会ではとても役に 立つことです。観光英語の基本単語、基本表現とともに、日本、世界の地理、文化、習慣について学びま しょう。			
到達目標		観光の場面での基本単語、基本表現をおぼえ、同時にリスニング能力を高め、6 月 10 月に実施される観 光英語検定に合格しましょう。			
授業概要		観光英語検定のテキストを使用し、場面に応じた適切な観光英語表現を学習する。練習問題を繰り返し解くことで、覚えたことを使えるようにする。また、DVD などで日本、世界の観光情報を知る。			
授業計画					
第1回	講義の概要と観光英語検定の説明				
第2回	航空	竹空関係の英語①空港で			
第3回	航空	航空関係の英語②機内で			
第4回	ホテ	ホテルの英語①ホテルスタッフとして			
第5回	ホテルの英語②ホテルゲストとして				
第6回	ショッピングでの英語①店員として				
第7回	ショッピングでの英語②カスタマーとして				
第8回	リスニング対策①写真、パンフレットを見て答える形式				
第9回	リスニング対策②会話を理解して答える形式				
第10回	回 旅行先での会話①駅や観光地で				
第11回	旅行先での会話②レストランで				
第12回	2回 日本の観光地				
第13回	世界の観光地				
第14回	日本の文化、習慣				
第15回	第15回 世界の文化、習慣				
第16回 定期試験					
授業時間外の 学習		予習よりも、復習に時間をかけ、前回学んだことを確実に定着させること。			
履修条件 受講のルール		6月の観光英検、あるいは10月の観光英検を受験すること。			
テキスト		観光英語検定3級 研究社			
参考文献・資料					
成績評価の方法		小テスト20%、受講態度15%、課題15%、定期試験50% 「出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。」 ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。			
オフィスアワー		- 火曜日 14 時 40 分から 16 時 10 分まで 水曜日 14 時 40 分から 16 時 10 分まで			

成績評価基準	秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)	
実務経験及び実		
務を活かした授		
業内容		
学生への	接客の基本英会話は観光業に携わる人にとってはもちろんのこと、社会人として学んでおくべきもので	
メッセージ	す。観光英語ではどうしても覚えておきたい表現にのみ絞り学んでいきます。	